

ルミネは100年先の未来にむけ、
脱炭素社会への取り組みを一步前進させます

太陽光発電によるオフサイト型コーポレートPPA導入

株式会社ルミネ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：表 輝幸）は、サステナビリティ方針「WE ILLUMINATE THE FUTURE わたしを選ぶ毎日が、わたしたちの未来をつかっていく。」のもと、環境と社会にポジティブな変化を追求しています。

2024年度より、本社を含めた全館の電力100%クリーンエネルギー化を進めております。この一環として、2月1日より、太陽光発電によるオフサイト型コーポレートPPAを導入いたします。

100年先の未来に向け、脱炭素社会への取り組みを、更に一步前進させます。



■ 概要

ルミネは、2024年度より、本社を含む、全17拠点の電力100%クリーンエネルギー化を進めています。「再エネクレジット」「非化石証書」などの環境価値証書※1によるカーボンニュートラル、ルミネ横浜から排出される食品廃棄物を活用した「Jバイオフードリサイクル※2由来の電力」に加え、この度、ルミネ横浜に「太陽光発電によるオフサイト型コーポレートPPA」を導入いたします。

2021年度からのカーボンニュートラル都市ガスへの取り組みの継続及び2024年度からの電力100%クリーンエネルギー化の取り組みにより、2024年度のCO2削減総量は、年間約30,000（t-CO2）を見込んでいます。今後もよりクリーンなエネルギーを活用し、脱炭素社会への取り組みを前進させ、100年先の未来に向け、環境と社会にポジティブな変化を追求して参ります。

〔対象施設〕 ルミネ横浜
〔開始〕 2025年2月1日～



供給元：JERA 太陽光発電所



供給先：ルミネ横浜

※1 今回活用する環境価値証書について（環境省ホームページ <http://www.env.go.jp> 参照）

・非化石証書とは・・・

石油・石炭などの化石燃料を使っていない「非化石電源」で発電された電気が持つ「非化石価値」を証書化したもの。

・再エネクレジットとは・・・

再生可能エネルギー（太陽光・風量・地熱・バイオマス等）から発電された電気が持つ「環境価値」を証書化したもの。

※2 J R東日本グループが出資する、食品廃棄物のリサイクル及びバイオガス発電事業をおこなう(株)ジェイバイオフードリサイクルにおいて、食品廃棄物をメタン発酵させ、発生させたガスで発電したカーボンニュートラルな電力。

■ ルミネの脱炭素社会実現への取り組み

～2022年度

- ◆非化石電力をルミネ町田に導入。
- ◆カーボンニュートラル都市ガスをルミネ大宮・池袋・新宿・立川・横浜・ルミネエスト新宿に導入。



2023年度

- ◆カーボンニュートラル都市ガスを対象全館に導入
- ◆非化石電力をルミネ町田に導入継続。



2024年度

- ◆ルミネ全館電力100%クリーンエネルギー化
- ◆バイオガス発電電力・太陽光発電によるオフサイト型PPAをルミネ横浜に導入。

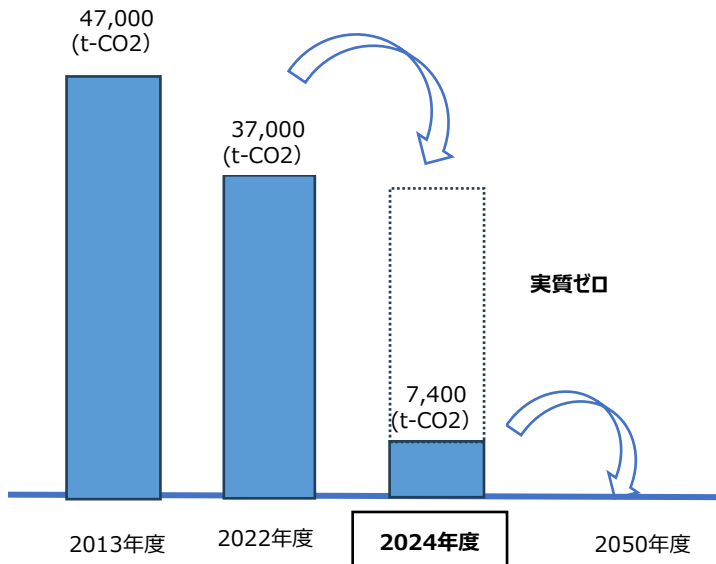
2022年度 CO2削減量
2,300 (t-CO2)

2023年度 CO2削減量
5,199 (t-CO2)

2023年度 CO2削減量
30,000 (t-CO2) (見込)



■ ルミネの脱炭素社会実現へのロードマップ



ルミネは、約20年以上にわたり、全館においてビル運営の省エネルギー化に取り組んできました。屋上緑化、BEMS導入、LEDの全館導入・高効率設備への継続的な切替などを行い、ニューマン新宿・ニューマン横浜の開業を経て拠点の増えた2022年度においても、2013年度比約21%のCO2削減をすることができました。今回、2024年度全館の電力100%をクリーンエネルギー化することにより、全エネルギーの約80% 約30,000 (t-CO2) の削減を目指します。

今後も様々な方々との連携を通じてルミネは、環境と社会にポジティブな変化を追求して参ります。

【一般のお客さまからのお問い合わせ先】

ルミネ・ニューマン代表電話：03-5334-0550